

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成26年1月23日 (2014.1.23)

【公表番号】特表2013-513120(P2013-513120A)

【公表日】平成25年4月18日 (2013.4.18)

【年通号数】公開・登録公報2013-018

【出願番号】特願2012-542658(P2012-542658)

【国際特許分類】

G 0 1 T 1/161 (2006.01)

【F I】

G 0 1 T 1/161 C

【手続補正書】

【提出日】平成25年11月25日 (2013.11.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

患者に関するトレーサ摂取測定を修正する方法において、

トレーサ摂取値 TUV_{meas} が時間 T_{meas} と共にどのように変化するかを示すデータを含む前記患者に関する入力データを受信するステップと、

前記患者に関する前記トレーサ摂取測定に影響を与えるトレーサ影響データを前記入力データが含むかを決定するステップと、

前記トレーサ影響データに基づき、トレーサ摂取参照データを選択するステップと、

前記トレーサ摂取値 TUV_{meas} と前記トレーサ摂取参照データとを比較するステップと、

前記比較に基づき、前記患者に関する前記トレーサ摂取測定の修正を適用するステップとを有する、方法。

【請求項 2】

前記比較するステップが、測定時間値 T_{meas} が前記参照データに関する参照時間値 T_{ref} とマッチするかを比較するステップを含み、

T_{meas} 及び T_{ref} の間でマッチしない場合、前記修正を適用するステップは、

T_{meas} でのトレーサ摂取値 TUV_{meas} と、 T_{meas} での対応する参照トレーサ摂取値 TUV_{ref} の比率を計算するステップ、又は

T_{meas} での前記トレーサ摂取値 TUV_{meas} 及び対応する参照トレーサ摂取値 TUV_{ref} の間の差を計算するステップを用いて、実行され、

T_{ref} での変換された値 $TUV_{meas - conv}$ へと TUV_{meas} の値を変換するため、前記計算された比率又は前記計算された差が適用される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記参照時間 T_{ref} が、前記関連付けられるトレーサ摂取値 TUV_{ref} が前記トレーサ摂取参照データに関して最大となる時間である、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記比較するステップが、測定時間値 T_{meas} が前記患者に関する前のトレーサ摂取測定データからの以前の測定時間値 T_{prev} とマッチするかを比較するステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

T_{meas} 及び T_{prev} の間でマッチしない場合、前記修正を適用するステップが、
 T_{meas} 又は T_{prev} でのトレーサ摂取値 TUV_{meas} 及び対応する参照トレーサ摂取値 TUV_{ref} の比率を計算するステップ、又は
 T_{meas} 又は T_{prev} での前記トレーサ摂取値 TUV_{meas} 及び対応する参照トレーサ摂取値 TUV_{ref} の間の差を計算するステップを用いて、実行され、
前記計算された比率又は前記計算された差が、 T_{prev} での変換された値 $TUV_{meas-con v}$ へと TUV_{meas} の値を変換するため、又は前記 T_{meas} での変換された値 $TUV_{prev-con v}$ へと前記 T_{prev} での前のトレーサ摂取値 TUV_{prev} を変換するために適用される、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記トレーサ影響データが、
前記患者に処置される薬のタイプを示す医療データ、
前記患者の薬物を示すデータ、又は
前記患者に注入されるトレーサのタイプを示すデータを含み、
前記患者に関する前記トレーサ摂取測定に影響を与えるトレーサ影響データを前記入力データが含むかを決定するステップは、前記患者に関する前記受信入力データが、前記データの 1 つ又は複数を含むかを決定するステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記トレーサ摂取参照データが、トレーサ摂取参照曲線である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記参照曲線が、正規化される、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記トレーサ影響データに基づき、トレーサ摂取参照データを選択するステップが、前記患者に関する前記トレーサ摂取測定データに実質的にマッチする参照曲線を選択するステップを含む、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 10】

前記トレーサ影響データに基づき、トレーサ摂取参照データを選択するステップが、前記入力データに含まれる前記トレーサ影響データがある場合の動的な挙動を示す参照曲線を選択するステップを含む、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 11】

コンピュータで実行されるとき、請求項 1 に記載の方法ステップを処理ユニットに実行させるコンピュータプログラム。

【請求項 12】

トレーサ摂取における患者特有の変動に関するトレーサ摂取測定を修正する修正システムであって、

トレーサ摂取値 TUV_{meas} が時間 T_{meas} と共にどのように変化するかを示すデータを含む前記患者に関する入力データを受信する手段と、

前記患者に関する前記トレーサ摂取測定に影響を与えるトレーサ影響データを前記入力データが含むかを決定するプロセッサと、

前記トレーサ影響データに基づき、トレーサ摂取参照データを選択するプロセッサと、
前記トレーサ摂取値 TUV_{meas} と前記トレーサ摂取参照データとを比較するプロセッサと、

前記比較に基づき、前記患者に関する前記トレーサ摂取測定の修正を適用するプロセッサとを有する、修正システム。

【請求項 13】

前記患者に関する入力データ及び前記参照データを格納するストレージ手段を更に有する、請求項 12 に記載の修正システム。